

## 令和4年度 クーパースポーツ杯新人学童野球大会開催要項

主催	三野野球少年団育成者協議会
主管	三重県軟式野球連盟四日市支部
協賛	クーパースポーツ
後援	四日市市 三重郡各教育委員会 四日市市スポーツ少年団・三重郡各スポーツ少年団 中日新聞社・(株)共同写真企画
期間	令和4年10月9日(日)～11月27日(日)
会場	開会式 本年度は中止といたします。 予選リーグ 各ブロック単位で準備 閉会式 北条野球場
閉会式	令和4年11月27日(日) 北条野球場 準決勝・決勝戦後に行う。 準決勝・決勝(準決勝第一試合は8:30開始)
参加資格	四日市市及び三重郡に在住する小学生(同一学校一球団)により構成された球団又は三野野球少年団育成者協議会が認めた球団
参加制限	各チーム1チームとする。
登録選手	1球団 10名～24名
参加費	2,000円
試合方法	①予選リーグ 8ブロック制のリーグ戦方式とする。 ②各ブロック上位2チームにて決勝トーナメントを行う。 ③決勝トーナメントの組合せは後日抽選会を行う。 ④試合当日、雨天の時はグラウンド提供チームとブロック長が決行・待機・中止を決める。 (中止の場合は事務局長まで連絡する。)
表彰	上位4チーム(優勝・準優勝・三位2チーム)に賞状を授与する。

## R4 新人大会 試合方式及び試合規則

1. 本大会は、野球規則及び競技者必携を遵守する。
2. 各ブロックにブロック長を置き、ブロック長の指示に従って予選リーグを行う。
  - ・ブロック長は、会場・審判・組み合わせ等が決まったら事務局長までメールで送信し、各チームへは送信しない。(各チームへは事務局長から送信します。)
  - 【送信先：牧野重樹 PCアドレス [qqb74h3c9@ccnetmie.ne.jp](mailto:qqb74h3c9@ccnetmie.ne.jp)】
3. 予選リーグは11月6日までに消化すること。
4. 予選リーグは延長を行わず、順位決定は下記の順で決定し、上位2チームは決勝トーナメントに出場する権利を得る。
  - ★順位の決定
    - ①勝ち点(勝：3点、引き分け：1点、負：0点)
    - ②勝ち数
    - ③勝者(直接対決による勝ちチーム)
    - ④得失点差
    - ⑤得点が多いチーム
    - ⑥失点が少ないチーム
5. 試合は、6回戦もしくは1時間30分とし、サスペンデットゲームは行わない。
6. コールドゲームについて、予選及び決勝トーナメントは、3回以降10点差、5回以降7点差とする。ただし、決勝戦のみ5回以降7点差とする。
7. 時間切れ(1時間30分)の場合
  - ・先行が勝っている場合及び同点の場合は、その回の終了時点。
  - ・後攻が勝っている場合、
    - 表の攻撃の時、時間切れになった場合は、先行の攻撃が終わった時点。
    - 裏の攻撃の時、時間切れになった場合は、時間になった時点。
8. 試合間隔は基本20分、シートノックは5分とする。
9. 試合球はケンコーJ号ボールを使用する。
10. 試合開始の1時間前には、必ずグラウンドに集合している事。(審判も含む。)
11. 審判への抗議は、原則として認めない。但し、ルール解釈上の問題については監督が行う。
12. 試合結果は、各ブロック長が責任を持って記録し、試合終了後速やかに広報担当まで連絡する。(連絡先：広報 清水 090-6464-5486、ラインが望ましい。)
13. 当日の試合チームは、各グラウンドの準備に協力する。
14. 抽選会後の選手登録は認めない。
15. 相互審判上での注意事項
  - ・審判は、1回表終了時点で相互のチームに試合開始時間を報告すること。
  - ・相手チームや審判員に対する聞き苦しい”やじ”は厳禁とする。
  - ・スタンドでの自チーム側の応援の”やじ”もチームの責任とする。
  - ・メガホンは1個のみ監督もしくはコーチが使用できるものとする。(その他は不可)
  - ・抗議による試合中断のロスタイムは5分を限度とし、4氏審判の協議結果には従うこと。

## 16. 審判員の服装について

- 運動の出来る服装（帽子・長ズボンの着用）「ユニホームはだめ」
- 運動靴の着用（草履等は禁止）
- 首にタオルを巻く等見苦しい服装の禁止

## 17. 球場入り後について

- 監督（30番）、コーチ（29番・28番）と選手のユニホーム、シューズは同じものを使用すること。
- 裾の広いストレートタイプのパンツは着用禁止とする。
- グラウンド内には、監督、コーチ（ユニホーム着用者）以外は入らない。  
ただし、監督・コーチが不在の場合は代理を認めるが、ユニホームは必ず着用のこと。
- グラウンド内では、フリーバッティングはしないこと。（相手チームの迷惑になるため）
- ベンチ内での携帯電話の使用は禁止
- ベンチ内では禁煙。（試合会場では喫煙コーナーを設け、指定場所以外は禁煙にする）

## 18. イニング間の投球練習で、控えの捕手が低学年の場合は、試合に出場している野手が代わることができる。但し、マスクは被ること。⇒ 着着子、その補助①② 1ヶ月間の練習③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

## 19. オーダー表の提出枚数は、自チーム分を含め予選リーグ3枚、決勝トーナメント4枚とし、準決・決勝戦は5枚とする。（準決・決勝戦は開催会場によって枚数が異なる。）

また、オーダー表交換時は、球審、当該チームの監督、キャプテンを含めグラウンドルールの説明等注意事項をしっかりと打ち合わせした後に、先功後攻を決めるものとする。

## 20. 投手の投球イニングについて

- 一人の投手が一日に投げることの出来るイニングは、予選及び決勝トーナメントは特別延長を行う場合も含め6イニングまでとする。準決勝・決勝は70球までとする。  
但し、4年生以下は60球までとする。↳ 4年生以下は60球制限

## 21. 決勝トーナメントについて「11月13日、予備日は11月19日」

- 予選リーグの上位2チームにより決勝トーナメントを行う。
- 決勝トーナメントの抽選会は、後日開催する。
- 延長戦は7回または1時間30分終了時の打順を変えないノーアウト1、2塁で最大2回までとし、決着がつかない場合は抽選により決める。